

2013

平成25年度当初予算の概要



人いきいきまちわくわく
ハートフルシティおの

～セカンド・ステージ～

小野市役所 総務部 財政課

2013.3.27

総括

～更なる安全・安心なまちづくり～

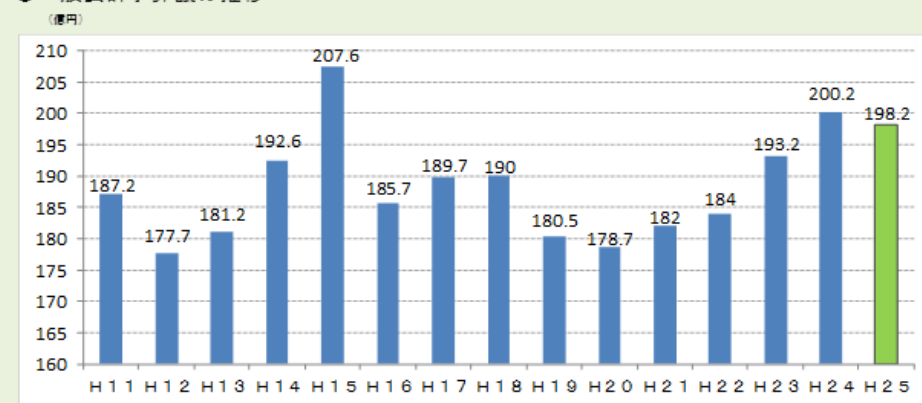
市税収入は、固定資産税が若干回復し、約 67 億円（対前年度比 1.1%の増）を見込むものの、依然として厳しい財政環境にあります。その中で、“安全・安心な暮らしの確保”“高度で良好な生活圏の形成”“子育て・教育環境の充実”“魅力・活力ある地域づくり”に重点を置き、更なる安全・安心なまちづくりのための予算を編成しました。一般会計の予算規模は 198 億 2 千万円で、北播磨総合医療センターの開院、防災センターや新都市中央線の整備など、未来を見据えた様々な事業を展開します。

基金残高は、過去最大の約 85 億円（決算見込）を確保し、市債残高は、約 206 億円（決算見込）と見込んでいます。

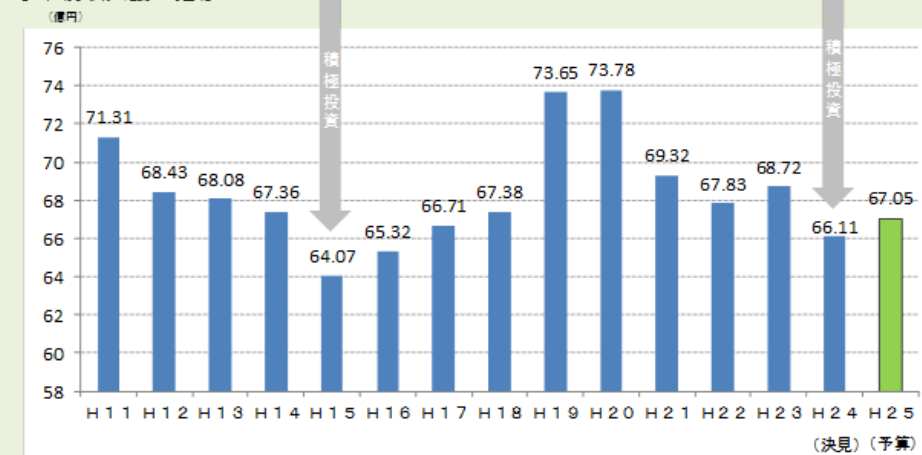
（単位：千円）

	平成25年	平成24年	増減額
			増減率
一般会計	19,820,000	20,020,000	△200,000
			△1.0%
特別会計	9,841,000	9,605,000	236,000
			2.5%
企業会計	7,470,600	9,608,800	△2,138,200
			△22.3%
合計	37,131,600	39,233,800	△2,102,200
			△5.4%

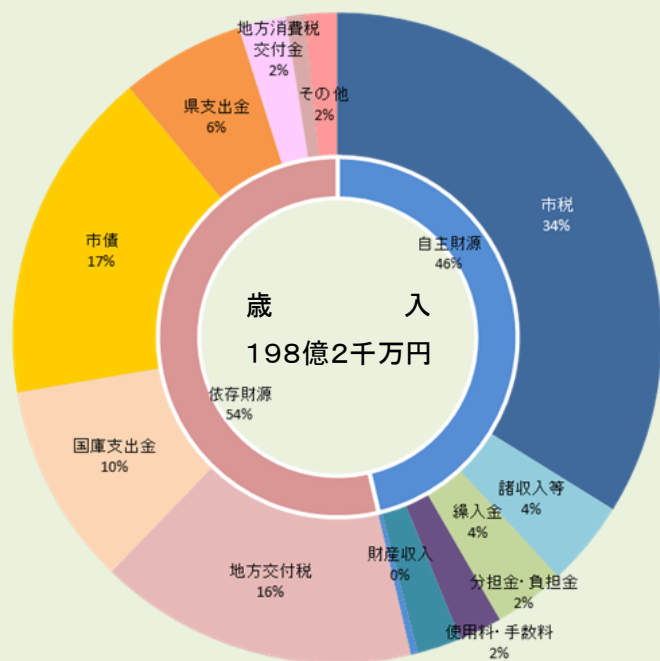
●一般会計予算額の推移



●市税収入額の推移

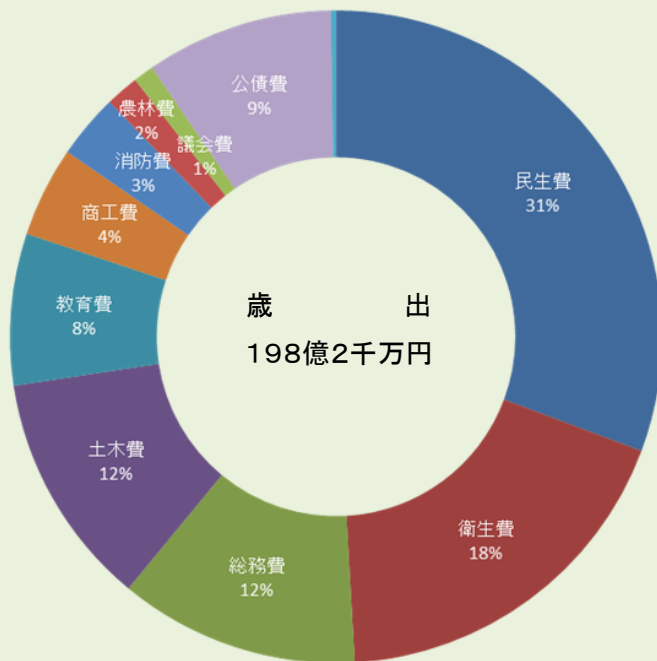


歳入・歳出予算の構成



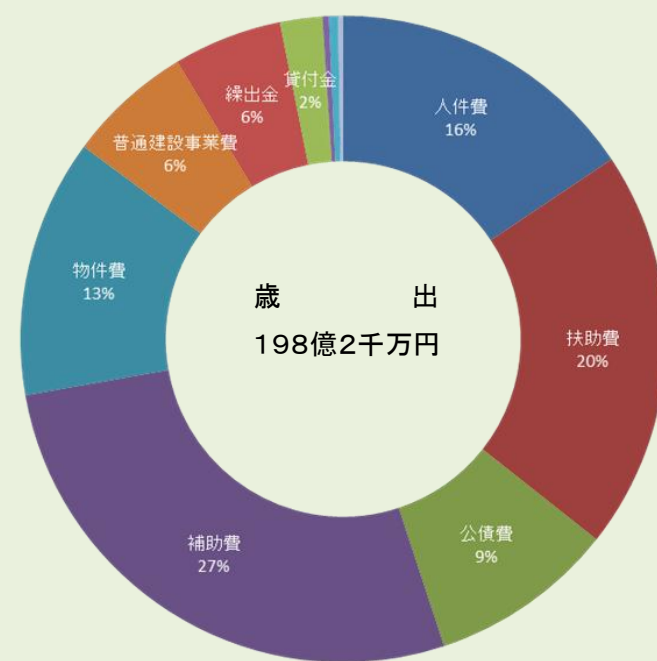
●歳入の内訳

	H25 (千円)		H24 (千円)	
	金額	構成	金額	構成
市税	6,704,745	33.8%	6,631,444	33.1%
諸収入等	843,893	4.3%	1,045,611	5.2%
繰入金	705,410	3.6%	645,294	3.2%
分担金・負担金	426,069	2.1%	430,339	2.1%
使用料・手数料	436,764	2.2%	434,613	2.2%
財産収入	68,821	0.3%	293,571	1.5%
自主財源	9,185,702	46%	9,480,872	47%
地方交付税	3,150,000	15.9%	3,210,000	16.0%
国庫支出金	1,997,908	10.1%	2,152,167	10.8%
県支出金	1,217,890	6.2%	1,171,161	5.8%
市債	3,297,500	16.6%	3,045,800	15.2%
地方消費税交付金	470,000	2.4%	480,000	2.4%
地方譲与税	183,000	0.9%	179,000	0.9%
その他	318,000	1.6%	301,000	1.5%
依存財源	10,634,298	54%	10,539,128	53%
合計	19,820,000		20,020,000	



●歳出(目的別)の内訳

	H25 (千円)		H24 (千円)	
	金額	構成	金額	構成
民生費	6,082,045	30.7%	6,049,607	30.2%
衛生費	3,646,486	18.4%	3,346,288	16.7%
土木費	2,301,245	11.6%	2,829,272	14.1%
総務費	2,358,760	11.9%	2,434,792	12.2%
教育費	1,489,143	7.5%	1,458,517	7.3%
商工費	887,059	4.5%	759,127	3.8%
消防費	633,640	3.2%	642,429	3.2%
農林費	326,240	1.6%	384,674	1.9%
議会費	203,220	1.0%	209,403	1.0%
公債費	1,842,156	9.3%	1,855,885	9.3%
予備費	50,000	0.3%	50,000	0.2%
災害復旧費	6	0.0%	6	0.0%
合計	19,820,000		20,020,000	

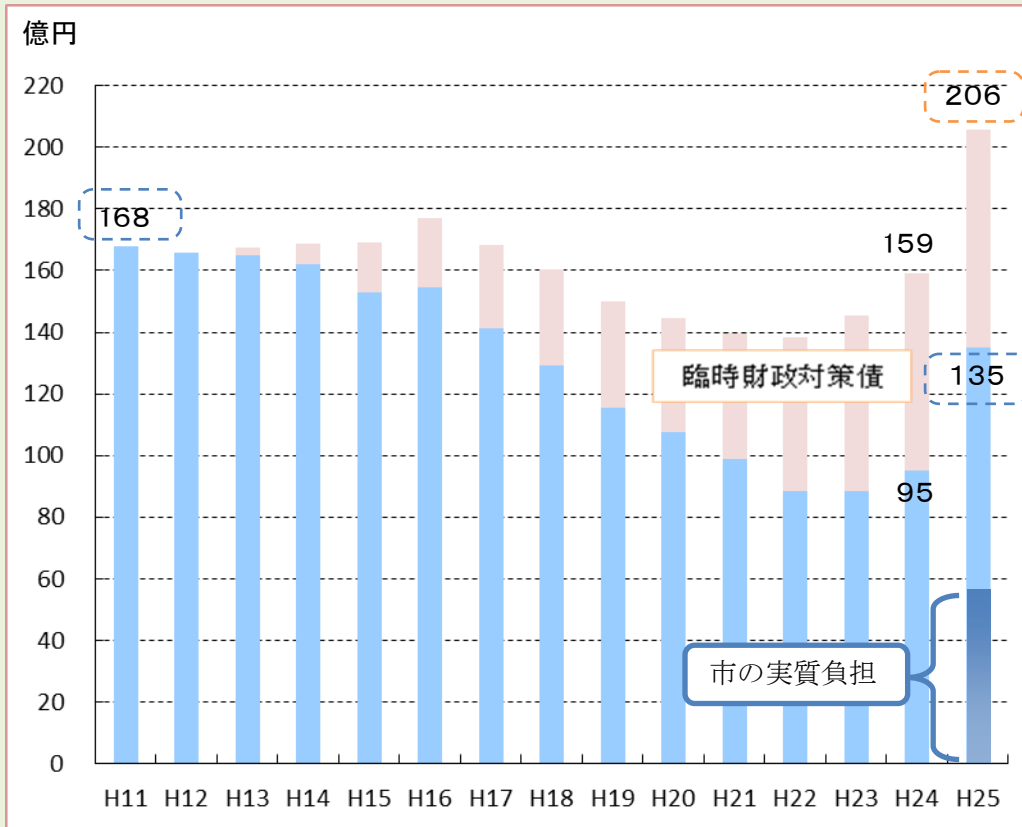


●歳出(性質別)の内訳

	H25 (千円)		H24 (千円)	
	金額	構成	金額	構成
人件費	3,095,438	15.6%	3,098,692	15.5%
扶助費	3,969,444	20.0%	3,884,994	19.4%
公債費	1,842,156	9.3%	1,855,885	9.3%
補助費	5,405,761	27.3%	4,903,236	24.5%
物件費	2,563,639	12.9%	2,408,304	12.0%
普通建設事業費	1,240,236	6.3%	1,982,321	9.9%
投資及び出資金	0	0.0%	0	0.0%
繰入金	1,079,464	5.5%	1,034,820	5.2%
貸付金	420,400	2.1%	441,000	2.2%
積立金	62,840	0.3%	267,970	1.3%
維持補修費	90,616	0.5%	92,772	0.5%
災害復旧	6	0.0%	6	0.0%
その他	50,000	0.2%	50,000	0.2%
合計	19,820,000		20,020,000	

市債残高と基金残高の推移

市債（借金）の残高

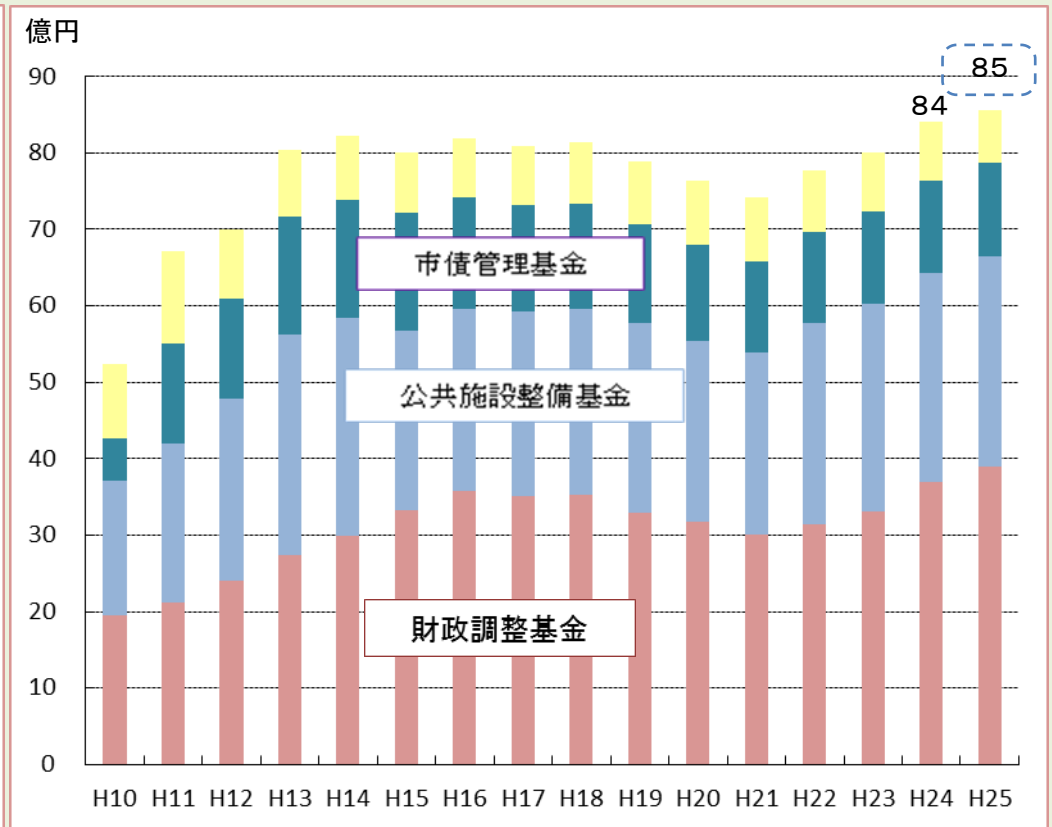


◆北播磨総合医療センターの整備や防災センターの建設、新都市中央線の整備などに伴い、借金にあたる市債残高は約206億円となる見込みです。

しかし

◆残高のうち、臨時財政対策債(約71億円)は、全額が後年度に国(交付税)により補てんされます。一般的な市債も、一定の割合が後年度に国(交付税)により補てんされるため、市が実質的に負担する必要があるのは、市債残高の4分の1程度(約56億円)です。

基金（預金）の残高



◆当初予算では財政調整基金を5億9千万円取崩しています。しかし、決算時点では、歳出の抑制等により財政調整基金の取崩しは不要となる見込みで、預金にあたる基金残高は、過去最大の約85億円を見込んでいます。

財政健全化指標の見込

(単位: %)

	2009	2010	2011	2012	2013	判断基準	
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質公債費比率	13.7	13.1	12.2	11.8	11.3	25.00	35.00
将来負担比率	1.4	△18.9 <small>県下初のマイナス!</small>	△19.0	△5.0	40.0	350.00	—
連結実質赤字比率	赤字なし	赤字なし	赤字なし	赤字なし	赤字なし	18.17	30.00

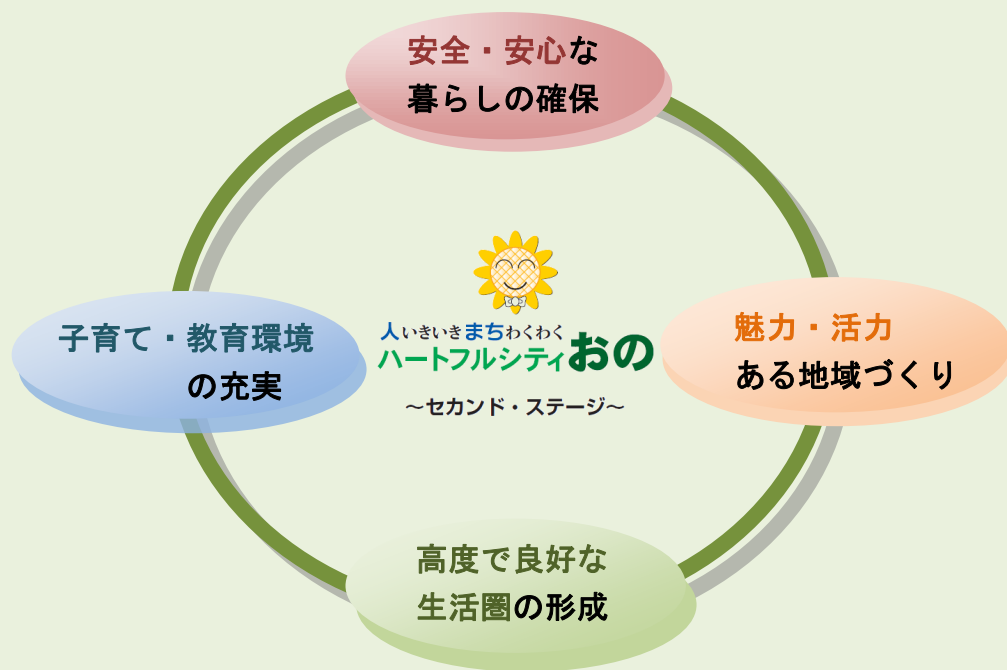
(決算見込)

(決算見込)

※数値が低いほうが良好な値を示しています。判断基準の数値を超えると財政健全化計画などを作成し自主的な改善が義務づけられます。

- ◆平成25年度の市債残高は約206億円となる見込みですが、臨時財政対策債(全額)や北播磨総合医療センター建設にかかる出資債(5割)、防災センターの建設にかかる市債(7割程度)など、後年度に国(交付税)により補てんされるものが多く、市の実質的な負担が抑制されているため、財政健全化指標は優良値を維持する見込みです。

重点項目と主な事業



●安全・安心な暮らしの確保

北播磨総合医療センターの開院
安全・安心の拠点～防災センターの整備～
安全安心パトロールの推進
らん♡らんバス運行の継続
防災資機材・備蓄品の重点整備
通学路安全対策4か年計画スタート
防犯灯のLED化推進助成
廃屋に対する本格的な対策 など

●高度で良好な生活圏の形成

新都市中央線の整備
神戸電鉄粟生線維持確保支援
シビックゾーンの景観整備
白雲谷温泉ゆぴかのリニューアル
太陽光発電設備の設置助成
公共インフラの長寿命化対策
道路舗装整備5ヶ年計画の推進 など

●子育て・教育環境の充実

小野東小学校の校舎大規模改修・体育館改築
全中学校パソコン教室設備更新
保育所施設整備への助成
中学3年生までの医療費完全無料化(所得制限なし)
5歳児発達相談の開始
脳科学理論に基づくハートフルチャレンジ～おのの検定～
(漢字・計算・英語・体力の検定を実施) など

●魅力・活力ある地域づくり

下東条地域交流施設の整備
うるおい交流館エクラの増設
地域コミュニティ活動の推進～地域づくり協議会への補助～
高齢者等の地域活動拠点づくり
自治会への女性参画推進
うるおい交流館エクラ管理運営委託
(NPO 法人北播磨市民活動支援センター) など



※事業の詳細は別紙事業の主な内容をご参照ください。